

中札内村総合行政推進委員会 第3回まちづくり部会 会議録

日 時 令和3年8月24日（火） 19:00～20:35
場 所 役場庁舎 会議室2
出席委員 島田浩幸、桑田尚行、菅野貴赦、鳥倉華以、神山大知、二宮多恵（6名）
欠席委員 五十嵐真也、瀬川 亮、下埜智加（3名）
事務局 総務課長 川尻年和、産業課長 尾野悟里
総務課長補佐 渡辺大輔、総務課主査 竹村幸二

議 事

（開 会） 19:00

（川尻課長） 皆様お忙しい中、まちづくり部会に出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日も令和2年度事業の政策評価と次期まちづくり計画について、皆さんから意見を頂くこととなりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、部会長から挨拶をお願いいたします。

（部会長） 皆さん、お疲れさまです。

先週に引き続き令和2年度の実績及び次期計画について協議します。本日は産業課となりますので、いろいろと意見をいただきたいと思ひます。

本日は、よろしくお願いいたします。

（川尻課長） これからの議事は、部会長の進行で進めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

（部会長） それでは、審議を進めさせていただきます。

進め方について、事務局から説明をお願いします。

（渡辺補佐） 本日のまちづくり部会では、産業課に係る令和2年度事業に関する政策評価と次期まちづくり計画の基本計画について審議を行います。

進め方としては、全部を説明すると時間が掛かりますので、ポイントをしぼり、政策ごとに政策評価と基本計画を合わせて説明した後、皆さんから意見を伺いたいと思ひます。

（部会長） ただいまの進め方についてはよろしいでしょうか。

（意見等なし）

それでは、産業課から説明をお願いします。

（尾野課長） ー資料に基づいて説明ー

- (部会長) 農業後継者の婚活事業について、昔から村として対策を講じてきていますが、なかなか実を結ばない結果となっています。
- 今の人の意識が変わってきているのかなと思っていて、スマート農業などで少ない人数でも農作業をこなしていけるなど、無理して配偶者を求めなくても良い環境になってきていると思います。
- 結婚につながるかは別として、いろいろな人と出会える場は良いと思います。
- 職場と自宅の往復になっていて、なかなか外へ出歩かないのではないかと思います。
- (委員) 私はこれまで何組も結び付けたことがありまして、ぜひ企画から参加できればと思いますので声をかけてください。
- (尾野課長) 婚活パーティでカップルは成立しますが、その後のフォローが無く、うまく進んでいかないようです。本人がどこまで結婚を望んでいるのかということもあります。また、農業だけではなく、全産業に関わってくるものと思っています。
- 本気で結婚を求めている人には、繋がる機会を提供したいと思っていますので、企画する際には相談させていただきます。
- (委員) 村内に登録制の窓口があると良いと思います。今は婚活パーティがあってもなかなか行かないと思います。
- (部会長) 帯広信用金庫の結婚相談所でマッチングを行っているので、村だけでなく、そういった機関と連携してみると良いと思います。
- (尾野課長) 帯広信用金庫と協定を結んだので、利用を誘導したいと思います。
- (委員) 元気な畑づくり事業を活用していますが、客土については土が足りないということで、要望した量は実施できませんでした。
- 以前は黒土が確保できましたが、最近はやせた赤い土しか無いようです。
- (尾野課長) メニューがあっても土の確保が難しい状況になっています。
- 国営や道営事業は、土の成分を気にしています。あまり適さない土もあると思います。
- (委員) 圃場主によって、使える土は異なると思います。粘土質の土を入れたために、土の性質が変わってしまったという話も聞いたことがありますので、見定めが必要です。
- (委員) 除礫や暗渠も活用できるのですか。

- (尾野課長) 除礫はありますが、暗渠は道営事業になります。また、集積場の助成を農協と一緒に実施しています。
これからメニューの見直しを行っていくところですので、農家の要望や意見を伺いながら進めたいと思います。
- (委員) コロナ禍の中、役場と相談しながら施策を講じてきています。商売が出来ない伝染病は初めてで、物を買ってもらえるよう手探りの状態です。アフターコロナを見据えて経営のお手伝いをするのが商工会の仕事ですので、こういう施策があったらどうかなど、商工会に連絡いただけたらと思います。
- (部会長) 店に供給している側も先の見えない日々を送っています。
卵の価格は高くなっていて、どこかで消費されているところがあるということです。アフターコロナを見据えて、必要最小限の経費で進めていかなければなりません。
商店街は、商店が軒を連ねているイメージですが、今は市街地が空洞化していて、人の流れは道の駅に集中しています。
- (委員) 店舗や飲食店に行かず、テイクアウトやインターネットで購入する機会が増えています。
- (部会長) 市街地には、昼時に行く大衆的なお店がないイメージです。
- (委員) ボリュームと価格が大事です。
- (部会長) インターネットでテイクアウト注文ができるシステムがあったら良いと思います。
- (委員) インターネットで村内の飲食店やメニューの一覧があると検索しやすいです。
- (尾野課長) コロナ禍の中で、インターネットを活用していく必要はあると感じました。
- (部会長) 商工会をどう盛り上げたら良いかわからないです。商品券を買っても使うところが少なく、楽しみを感じないです。インターネットはひとつのポイントだと思います。
- (委員) 知人で自宅飲みをしている方も多いようなので、そこへのアプローチもあるかと思います。
農産物の話でいえば、手土産を買わなくなったことから、小豆の値段が落ちています。

一方で、自宅での食事が増えてメイクインの値段が高騰しています。

(部会長) 十勝管内で新しい道の駅が出来てきて、おしゃれになってきたイメージがあります。

中札内の道の駅も修繕などしてきていますが、大掛かりな改修計画はありますか。

(尾野課長) インフォメーションとかは改修します。他の道の駅とは客層が異なると思っています。十勝近郊のリピーターが多いのが本村の特徴です。地元のリピーターを大切に、気軽に立ち寄ってもらえるイメージを大切にしていきたいです。

(部会長) 冬の営業はできないのでしょうか。花水山に入って、そばやうどんだけでも食べられたら良いなと思います。

(尾野課長) 屋外の建物の造りは、冬に対応してはいません。

(委員) 昨年、試験的にカレー屋がやってみて、開けたらお客は来ると言っていました。

(川尻課長) 現金を持たず、すべて携帯電話を使って会計している知人がいますが、皆さんも電子マネーは使っていますか。

(部会長) 使い慣れると便利です。しかし、中札内村は使えるところが少ないです。

(委員) 道の駅は使えるところが増えていきます。2年前まで商工会でキャッシュレス化を進めていました。これからというときにコロナになってしまいました。

(尾野課長) 時代の流れで取り入れていかなければと考えています。

(部会長) 他に無ければ、今日の審議はこれで終了したいと思います。
その他、次回の委員会について事務局からお願いします。

(渡辺補佐) 次回は、来月下旬に全体会を開催し、基本構想を含めた次期まちづくり計画全体についての審議を行いますので、よろしくお願いいたします。

(部会長) 最後に、全体を通じて何かございますか。
以上もちまして、まちづくり部会を終了させていただきます。長時間にわたり大変お疲れ様でした。

(閉 会) 20 : 35